

「おみせやさんごっこをしよう」

～人とかかわる力を育てる～

2/10（金）に、城見保育所では3歳児から年長児の3学年で、「おみせやさんごっこ」をしました。

【ねらい】子どもたちが興味・関心をもって、「おみせやさんごっこ」に取り組み、言葉のやり取りを楽しみながら、伝え合う喜びを味わわせる。



〈カフェ〉

ジュースと
クッキーを
どうぞ！！



〈たこやきやさん〉

いらっしやいま
せ！！

たこやき、おい
しいよ。フライ
ドポテトもある
よ。



〈おもちゃやさん〉

ラーメン、うどん
はいかがです
か？

お金は、100円
ですよ

この日のために、先生方のアイデアも借りながら、様々な素材や廃材でおみせやさんの品々を作りました。子どもたち一人一人が創造性を発揮して、「スマホ・タブレットやさん」「アクセサリやさん」「お菓子やさん」など、いろいろな種類のお店が出ていました。

たこやきや焼きそば、うどんにラーメン・・・と、焼いたりゆでたりする工程も本物そっくり！！思わず食べたくなるほど。

事前に、クラス内でおみせやさんと、お客さんのやり取りを経験し、その後、他のクラスや保護者の人や地域の未就園児を招いて、いよいよ本番を迎えました。

【成果】お店の人、お客さんの両方の立場を経験し、自分の思いを伝えたり相手の言葉を聞き入れたりしながら、子ども同士がかかわりを楽しみました。何より大きかったのは、一人一人の表情から読み取れる“達成感”。この経験が、まもなく迎える小学校生活でも、人とかかわりにおいて、大きな力になると感じました。